

—歴史的な価値を持つ建築物を保存していくために—

東京歴史まちづくりファンド

募金のご案内

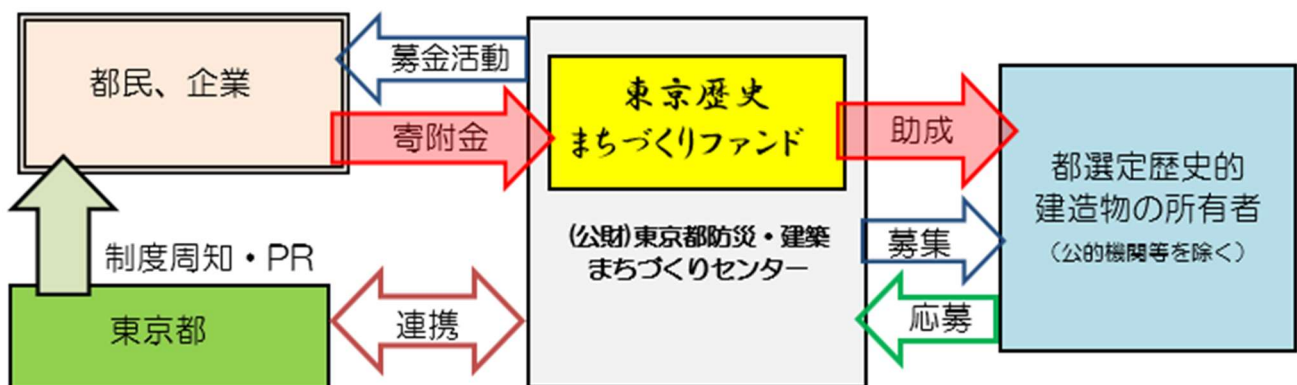
趣旨 歴史的な価値を持つ建物は、まちの記憶を引き継いで行く掛けがえのない資源であり、建物を保存し活用していく事は、東京の魅力を高めていく上で大変重要です。

このため、東京都では「景観上重要な歴史的建造物」を選定しております。

公益財団法人の「まちづくりセンター」は、歴史や文化を感じさせる景観づくりを進める上から歴史的に価値を有する建物の保存や景観上重要な街並みを守る取組みを進めて行くため、都が選定した「歴史的建造物」の適切な保存や利活用を支援していく「東京歴史まちづくりファンド」を運営しております。このファンドを活用することにより、社会全体で建物の保存や修復、利活用を応援し、魅力的な景観づくりを一層進めてまいりますので、皆様には、是非このファンドにご賛同いただきますよう、お願い申し上げます。

ファンドの仕組み 皆様からの貴重な募金をファンドに積み立て、都が選定した歴史的建造物の修繕費や利活用費などの一部に充てます。

ファンドのスキーム



<ファンドによるまちづくりの貢献例>



柴又帝釈天題経寺大客殿
(2011年助成)

改修工事を受けた施設はまちの賑わいづくりに貢献しています。



※ 募金方法は裏面に記載しております

東京都選定歴史的建造物とは

東京都では歴史的な価値のある洋風建築物や和風建築物、橋などの土木構造物のうち、景観上重要なものを所有者から同意を得て選定し、歴史的建造物の保存を促進しています。現在 96 件が選定されています。

※東京都の歴史的建造物一覧は、下記の都のホームページでご覧になれます。



浴風会本館
(杉並区)



早稲田奉仕園スコットホール
(新宿区)



丹三郎屋敷長屋門
(奥多摩町)



いせ源
(千代田区)

<東京都選定歴史的建造物の一例>

募金方法

東京歴史まちづくりファンドの趣旨にご賛同いただける方でしたら、全国どこからでも、10 千円で何回でも募金していただくことが可能です。

募金は、別紙の「ゆうちょ銀行 振込取扱票」に必要事項をご記入の上、お近くの郵便局でお払込みください。その際、取扱手数料は発生しません。

当ファンドに、個人の方が 2,000 円を超える寄附をしていただくと、所得税、住民税の優遇が受けられます。振込票にご住所、お名前をご記入いただくと、後日、当財団より「寄附金受領証明書」及び「税額控除に係る証明書」を送付しますので、確定申告の際にご活用ください。

法人の場合は、一般寄附金の損金算入限度額とは別に、別枠の損金算入限度額が設けられています。



👉 市政会館・
日比谷公会堂
(千代田区)
2011 年助成



👉 自由学園
女子部食堂
(東久留米市)
2019 年助成



👉 駒澤大学耕雲館(世田谷区)2018 年助成

お問い合わせ先

(ファンドについて)

公益財団法人

東京都防災・建築まちづくりセンター

まちづくり推進課

TEL03-5989-1453

[http://www.tokyo-](http://www.tokyo-machidukuri.or.jp/machi/fund.html)

[machidukuri.or.jp/machi/fund.html](http://www.tokyo-machidukuri.or.jp/machi/fund.html)

(建造物選定について)

東京都都市整備局 緑地景観課

TEL03-5388-3359

[https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/](https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/kenchiku/keikan/machinami_09.html)

[kenchiku/keikan/machinami_09.html](https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/kenchiku/keikan/machinami_09.html)

※過去の助成実績は上記HPでご覧になれます。